

意見書(2件)を国に提出しました。(公明クラブ)

脳脊髄液減少症の研究、治療等の推進を求める意見書

難治性の「むち打ち症」の原因として注目されている脳脊髄液漏れ患者(脳脊髄液減少症患者)の実態調査及び患者、家庭の支援体制の確立、更に研究の推進、診断法ならびにブラッドパッチ療法を含む治療法の早期確立と共に早期に保険適用することを強く要望する。

ドクターヘリの全国配備へ新法制定を求める意見書

1分1秒を争う救急医療の「切り札」として、救急救命に大きな効果を挙げるドクターヘリを全都道府県に配備すること。
(現在9道県にとどまっている)国が整備に必要な経費を補助し、運行費を支給するなど、体制整備に必要な措置を図る新法の制定を強く求める。

お知らせ

公明新聞を読んでみませんか!

購読料 1ヶ月 1,835円
毎日配達されます。

日曜版のみ1ヶ月 285円

公明党主催無料法律相談

10月下旬	党本部(宇都宮市陽東)
11月16日	大田原市(五十嵐宅)
11月下旬	党本部(宇都宮市陽東)

お問い合わせ、申し込みは

那須塩原市議会議員 平山 けいこ

TEL 0287-38-1025

ホームページアドレス <http://www.hirayama.nasushiobara.jp/>

メールアドレス hirayama@nasushiobara.jp

御意見、御要望 お気軽に!!



平山けいこ通信

発行者:平山 啓子
那須塩原市石林 317-50
TEL・FAX 38-1025
2006年10月 No.18



那須塩原市議会議員
平山 啓子



ごあいさつ

公明党は9月30日、第6回全国大会に於いて、太田明宏氏が新代表に就任され、「大衆とともに」の立党精神に立脚した「新しい公明党」として勇躍出発しました。国政へ初進出してから50年、「生活者の目線」に立った実績を数多く築いてまいりました。現場の声を真剣に受け止め「現場第一主義」を掲げ「人が輝く社会」の実現を目指し、党员、支持者の皆様、市民の皆様のご期待に応えていく決意であります。更なる御支援、御指導よろしくお願い申し上げます。

早朝から御協力ありがとうございました!!

9月10日(日)第3回、違反広告物除却活動が実施されました。
心より感謝申し上げます。

あじさいグループ代表 佐藤 敏夫



(9 月定例会一般質問より)

道路行政について

Q . 一般国道 4 0 0 号線、那須塩原市東町地先 J R 宇都宮線にかかる跨線橋について

- 1 . 防護柵の高さ不足の解消について
- 2 . 自転車専用道路の不連続性の解消について
- 3 . 歩行者用階段の急勾配の解消について

A . (市長)

一般国道 4 0 0 号線は、県施工として、昭和 4 8 年に開通した道路です。当時の技術基準水準に基づき施工したが、この後の交通や社会情勢、設置基準の改定が行われ、さまざまな意見や要望等があり、現時点で解消できるものは県に要望してまいります。

公園整備について

Q . 下永田地内の大山公園について

大山参道もみじ並木は市の指定文化財であり、天然記念物として魅了している。もみじの成育を助け、住民とのバランスを考慮し剪定が必要と思うが・・・。

A . (建設部長)

枝が隣接住民の屋根にあたるなど、住民より剪定の要望があり、剪定の適期である落葉に実施する。

Q . サザンカは、園道から中が見えにくく、子供の目線を考慮し安全を考え低くしてはどうか。

A . (建設部長)

視線を遮るような状況にないと考える。今後とも適正な維持管理に努めてまいります。

福祉行政について

Q . 女性医師による女性専門外来設置の本市の取り組みを伺う。

A . (市民福祉部長)

設置に向けての取り組みということにはならないが、女性専門外来医療機関の情報提供に努めてまいります。

Q . 妊産婦にやさしい環境づくりのため、マタニティマークを活用したマタニティバッジを作成してはどうか。

A . (市民福祉部長)

母子手帳交付窓口に同マークのポスターを掲示している。市広報においてマタニティマークの P R に努めている。市独自のバッジ作成は考えていない。

Q . 障害者用の駐車スペースを妊産婦も利用しやすいように、マタニティカードを作成し、配布してはどうか。

A . (市民福祉部長)

導入できるかも含めて研究していきたい。

マタニティマークとは？

- ・妊産婦が交通機関等を利用する際に身につけ、周囲が妊産婦への配慮を示しやすくするもの。
- ・さらに、交通機関、職場、飲食店、その他の公共機関等が、その取り組みや呼びかけ文を付してポスターなどとして掲示し、妊産婦にやさしい環境づくりを推進するもの。

マタニティマーク



厚生労働省ホームページ

<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2006/03/h0301-1.html>